



独立行政法人 国際協力機構

会社説明

■開発途上国の「国創り」を通じ、世界と日本の未来に貢献する仕事■

JICAは日本の政府開発援助（ODA）の一元的な実施機関として、「信頼で世界をつなぐ」のビジョンのもと、開発途上国の抱える多様な課題の解決に取り組んでいます。

途上国の抱える課題は、教育、保健医療、都市開発、インフラ、環境、農業など多岐に渡り、中には国境を超える課題 - 気候変動、感染症、テロなど - も含まれ、国際社会の一員である日本の課題解決に向けた貢献が期待されています。

JICAは世界各国に約90ヶ所の拠点を持ち、その協力対象は150を超える国・地域に及びます。JICAの事業内容は、途上国の人材育成や政策・制度改善のための技術協力、空港や鉄道、橋梁等の大規模なインフラ整備のための投融資、学校・病院・給水設備など基礎インフラ整備等のための無償資金協力、災害発生時の国際緊急援助、青年海外協力隊等のボランティア派遣など、多岐に渡ります。相手国のニーズを捉え、日本政府はもちろん、民間企業や地方自治体、大学・研究機関等とも連携しつつ、政策から現場レベルまで様々な角度から課題解決に取り組んでいます。公的機関・政府系機関であることから、短期的な利益に左右されず、真に求められる国の基盤づくりに取り組むことができることも、JICAの大きな特徴と言えます。

会社概要

本社所在地
日本

事業内容
日本の政府開発援助（ODA）を一元的に行う実施機関として、開発途上国への国際協力を行っています。

代表取締役
田中 明彦

設立年
2003年10月1日

資本金
8兆998億円（2018年3月末）

従業員数
1,000人以上

URL
<https://www.jica.go.jp/index.html>

オフィス情報

メインオフィス
〒1028012
東京都千代田区二番町5-25
二番町センタービル